

第379回団体交渉PAダイジェスト

日時 2017年7月7日（金） 14：30～16：00

場所 神谷町ビル9階

1. PA制度について

（組合）「PA社員制度の一部改定案」について申し入れをする。富士支部はこれまで、団体交渉と書面により繰り返し「制度変更による組合員の解雇」は認められないとし、「提案撤回」を求めてきている。会社は、「提案の撤回は出来ない」として、2015年1月より、富士支部の同意なく解雇制度の導入をしている。私たちは、組合員の解雇提案には同意出来ない。富士支部と本人の同意無く、富士支部組合員に本件解雇制度を適用しないよう、重ねて申し入れをする。

（組合）会社は、本件解雇制度によって、「底上げが図れている」という評価のようだが、何が「底上げ」となっているという認識なのか。

（会社）制度は粛々と運用していく。准社員は一定数出たが、実施前と比較して、生産性を上げ新規契約を獲得する力がついてきたという評価だ。

（組合）達成出来なければクビになる制度だ。達成者のみの営業数値で制度を評価するのはどうなのか。PA社員制度の人的縮小については、問題とならないのか。

（会社）退職者の数値は含めていない。PAチャネルとして活躍して欲しいという思いはあるが、キャリアプランの選択は自由だ。

（組合）横山CEOの、富士ウィークリーでは、6月12日 「減収幅は格段に大きく、繰り返しになりますが販売力強化が喫緊に課題です」「目の前の数字を追いかけるのではなく、中長期的に営業数字が出る仕組み作りを心がけて下さい。」 6月26日「将来の損害率安定のために今すべきこと」として「顧客ベースの拡大」 また、「持続可能なモデルの重要性」についても言及している。雇用が不安定となれば、日々のモチベーション維持に相当なエネルギーを消耗する。まずは、雇用を

安定させ、営業に注力できる環境づくり、つまり販売力の強化を目指した方がよいのではないか。

(組合) 本年1月1日より、113名が「准社員」となり、日々、労働契約上の地位を一層不安定にされた中での営業活動を強いられている。改めて、同意していない制度の不適用と、制度の撤回を求める。

2. 准社員の臨時給与削減について

(組合) 新給与制度(案)における臨時給与削減について確認する。

1. 准社員の支給係数が、収保規模で2/3、貢献度で1/3とされる理由
2. 支給の削減判定は、支給日ベースなのか評価期間ベースなのか。
3. 2018年1月の臨時給与から削減となるのか。

(会社) 1. 会社として求めている基準に満たないという理由だ。収保規模と貢献度で差をつけた理由としては、収保での貢献は一定あるだろうという認識はある。また、新規契約に焦点をあてて准社員制度を運用しているという面もある。

2. 支給日ベースで判断する。

3. その時点で准社員であれば削減となる。

いずれも現時点で提案である。

3. FWD富士生命について

(組合) 本年5月1日のAIG社保有株式の100%売却に伴い、本年9月1日から富士生命の社名が変更となる予定だ。(AIG富士生命→FWD富士生命) 先日来研修などで、当社とは一切関係がないが、「富士」を「継続して使用する」ので、「お客さまが誤った認識を持つことがないように」との説明を受けている。一切関係が無くなった時点で、「名称を継続して使用しない」のが通常であると思うが、誤認されるリスクを認識しつつ、このような判断となった理由を伺いたい。

(会社) 誤認防止は重要だ。判断の理由は特に聞いていない。

4. AHA社との提携商品取扱いの終了について

(組合) 本年6月30日 傷医戦略17-002号についてお伺いします。

1. 取り扱い終了と、AIU社との経営統合との関連性
2. 「提携募集を行った契約について、共同保険・代理店分担方式契約の取り扱いを終了し、AHA社100%に変更となる」とは具体的にどういうことなのか。
3. 事故時や契約照会など、来年以降の対応はどのようなになるのか。

- (会社) 1. 本件で、当社はAHA社と共同保険での非幹事社となっている。本件商品販売については、当社システムも手数料計算等で使用していた。新会社となると、新システムを導入しなければならないが、本商品については新規引き受けを中止しており、今後の契約増も見込めないので提携を解消した。現在、他に同様の扱いをしている提携商品は無いと思われる。
2. 従来は、継続時に手数料の50%が扱者に支給されたが、今後は無くなる。
 3. 来年満期以降は、AHA社での対応となる。PAの契約照会などは出来ない。契約期間は10年だったと思う。満期対応は、AHA社が対応する。

5. 統合後のシステムについて

(組合) 統合後のシステムは、現在のAIGコネクトをベースにしたものとなるのか。現状でもシステムトラブルはあり、大きな変更となるとシステム障害も懸念される。

(会社) 商品は一部変わる。システムの変更点は現時点ではわからない。